

# 第1回 電腦無我茶会

福知山・東京・シンガポール・台湾をつないで二胡の調べと日本舞踊を楽しむ秋のお茶会



“無我茶会”は1990年に台湾の蔡栄章氏によって創設された“誰でも参加できる、みんなで楽しむお茶会です。日本では長安寺の前住職、正木義完氏(故人)が国際無我茶会の代表理事として第3回(1992年)と第8回(2001年)に国内外から多くの参加者を集めて大規模な無我茶会を京都や大阪、神戸、静岡、東京、熱海など日本各地で開催されました。

本来は屋外で地面に座って輪になり、参加者は各自が簡素な茶器や茶葉などの道具を持参して集まります。抽選で席順を決め、定刻になると静かに始まります。会話をやめて、それぞれが決まった数の茶碗にお茶をいれ、1杯は自分が飲み、他は左手の参加者にふるまいます。お茶を飲み終えたら瞑想して音楽を鑑賞します。その後、茶会を見学する人たちにもお茶をふるまい、自然の中で交流を楽しみます。

私たちは高齢者がデジタル社会に安心して参加できるように応援する情報ボランティアの集まりです。1995年に米国のNPO シニアネットの活動を学び、病気や介護のため外出の難しい高齢者に、ボランティアが無料でパソコンの使い方を教える“デジタル寺子屋”を東京や仙台市の郵便局や横浜市の地域ケアプラザなどで行ってきました。

現在はスマートフォンを使って防災情報、SNS、マイナポータルなど情報サービスの活用方法を紹介しています。

インターネットを活用することで自宅から参加できる“電腦茶会”を1997年から毎年、ひな祭りや七夕祭りの行事にあわせて行ってきました。“電腦茶会”は、高齢者のデジタル化を支援するボランティア同士の相互交流であり、離れて暮らしていても心の通う人同士の会話と美味しいお茶とお菓子を楽しむつどいです。

2024年3月の電腦ひな祭りで“無我茶会”を台湾の中国茶の泡茶師(茶道の先生)本藤靖子氏から教えていただき、無我茶会と電腦茶会を融合した電腦無我茶会を開催したいと考え、長安寺にご相談して本堂での開催が実現しました。長安寺の皆様、ご参加、ご協力くださる福知山市の皆様 本当にありがとうございます。また東京会場では再び、高齢者の集いにKDDIの皆様にお世話になり、心からお礼もうしあげます。

10月に台湾の中華国際無我茶会推進協会におうかがいし、王貴芬理事長と黃美雲次期理事長にご挨拶ができました。台湾で「茶友」という言葉を教えていただきました。お集まりの皆様と茶友になれたらうれしいです。

電腦無我茶会実行委員会

## 本日のプログラム

### 第1部 1時半—2時15分 仏堂無我茶会 長安寺本堂

お話 無我茶会について 長安寺住職 正木 義昭氏



臨済宗南禅寺派・長安寺の住職であり、煎茶道売茶真流家元。  
地元のロータリークラブの会長として地域の生涯学習や  
福祉活動にも貢献しておられます。

本来は屋外で行う無我茶会ですが、寒いのでお寺の中で行います。

丹波の紅葉寺として有名な長安寺は、用明天皇の第3皇子麻呂子親王が大江山の  
鬼退治の途次、必勝祈願の薬師如来を奉納されて以来1400年。戦乱の時代に  
たびたび消失し、荒廃した寺を豊臣秀吉正室寧子(ねね)の伯父、第2代福知山城主、  
杉原家次公が天文13年、(1544年)開基しました。



お祝いの言葉 中華国際無我茶会推進協会理事長 王貴芬氏



王理事長の左は次期  
理事長黄美雲氏  
右端が通訳をしてくだ  
さったスティーブン先生

台北市陸羽茶芸中心にて  
2024年10月8日撮影

二胡演奏 良宵 2分

二胡奏者 劉 晋陽 (リュウ シンヨウ) さん



中国山西省出身。7歳から二胡を学ぶ。

2012年東北師範大学音楽学院入学

2017年横浜国立大学音楽教育修士課程入学、

2019年3月修了。2019年東京藝術大学研究生

主な活動歴

“チャイナフェスティバル”2017、2018、2019、2023、2024に出演

中華人民共和国駐日本大使館主催留学生春節レセプションで演奏

横浜国立大学音楽教育国際交流団として台湾台中教育大学に交流訪問し、

国際ボランティア組織“マレーシア華人小学校ボランティア教育プロジェクト”

にて、クアラ Lumpur 民義華小学校で演奏。

2023年“TOKYO GAME SHOW 2023”に出演

## 第2部 2時半—3時半 電腦茶会

二胡の調べと日本舞踊を東京やシンガポールのお友達といっしょに楽しみましょう

応援のご挨拶

総務省近畿総合通信局 藤田 清太郎局長



日本舞踊 服部 真湖さん 電腦無我茶会実行委員長

演目 大和楽 “奥山もみじ”(8分)



服部 真湖

1978年、化粧品のキャンペーン(Mr.サマータイム)でデビュー。

1984年から1991年までアメリカを拠点に活動。

英語、スペイン語に堪能。

世界各地から生通訳レポーター、ワイドショーや料理番組、NHKE テレ(フラダンスやDIY講座)の司会やドラマ出演などテレビタレント、女優として活躍。

6歳から日本舞踊をはじめ、古典から大衆演劇の舞台に出演しています。

90ヶ国以上を旅した経験と語学力を生かし、日本の伝統文化を普及するべく、海外でも日本舞踊や着物の講演会など国際文化交流に尽力しています。

若宮正子さんとは20年来の友人で、真湖さんの日本舞踊教室の発表会の映像収録などを若宮さんは協力し、真湖さんはアプリ「hinadan」の英語版ナレーションを担当してくれました。電腦ひな祭りの実行委員長として毎年司会を担当。若宮さんの中国西安旅行や今夏のシンガポール旅行にも同行してくれました。

日本舞踊と二胡演奏とのコラボ 川の流れるように 5分  
時の流れに身をまかせ 4分

二胡演奏

賽馬(さいま) 2分

小城故事(小さな町の物語) 3分

シンガポールとのオンライン交流

シンガポールのかずなさんは、夫の転勤をきっかけに現地で中国茶を学んで約5年。

8月にはシンガポールでの無我茶会講座受講を支援してくれました。

福地山マラソンにも参加したことがあるそうです。

かずなさんを紹介して下さった佳子さんは若宮さんの取材のために、昨年シンガポールから来日されましたが、現在は帰国され電腦茶会には東京会場から参加してくれます。



プラナカン博物館の  
カフェにて  
かずなさんと真湖さん

## 3部 3時半—4時ころ デジタル寺子屋

### 東京虎ノ門 KDDI デジタルゲートから

シニアこそデジタル社会の主役！ 講師 若宮正子さん

NPO ブロードバンドスクール協会理事 一般社団法人メロウ倶楽部理事  
エクセルアートの創始者。58 歳からパソコンを独学で習得し、2017 年にゲーム  
アプリ「hinadan」を公開。2017 年より政府主催会議の構成員を多数務める。  
内閣府「高齢社会対策大綱策定のための検討会」、総務省、デジタル庁などの  
IT 分野の政策提言を行っている。年間 100 回をこえる講演やテレビ、雑誌などの  
メディアの取材を通じて高齢者のデジタル学習の重要性を発信している。  
著書「やりたいことの見つけ方」(中央公論社 2024 年)他 多数



安心・安全なスマホの活用術 QR コード LINE の安全な使い方 地図アプリ

講師 三好みどりさん

NPO ブロードバンドスクール協会講師  
一般社団法人メロウ倶楽部理事  
メロウ倶楽部や仙台市、横浜市、川崎市、東京都渋谷区でシニアむけ  
スマホ講座を定期的に開催。  
故郷である熊本県益城町の震災被害を受け、2022 年よりインター  
ネット防災訓練を開始し、災害用伝言版などの普及に取り組んでいる。



東京会場 司会  
老テク研究会代表 大島真理子さん

30 年近い在宅介護の経験から、介護者や高齢患者の立場から情報通信  
技術やサービスを研究する電子情報通信学会 ICS 研究会(当時)に参加。  
1992 年、老テク研究会を創設し米国の NPO シニアネットや韓国の元老坊  
を参考に日本の高齢者のため情報ボランティア活動を行ってきた。  
医療・福祉分野の専門家と共に看取りの在り方や終末期の医療を研究する  
エンドオブライフケア学会理事としても活動中。



主催 電腦無我茶会実行委員会  
共催 NPO ブロードバンドスクール協会  
協力 KDDI(株) サイバーフィルム(株) 仏教婦人会 老テク研究会